

町への意見、要望(R3.7.16締切分)

カテゴリ	小カテゴリ	校区	意見、要望内容	
1通学手段	(1)奥出雲交通による運行について	鳥上	<p>●通学バス(町提案)又はスクールバスの新設</p> <p>*現状の一般・中高生と一緒に利用でも奥出雲交通のダイヤを基にする。</p> <p>に対するの要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登校時(朝)は、通常の運行ダイヤに合わせて通学。バス停留所→各家庭の最寄りのバス停を利用。 *但し、安心・安全(バス専用路肩などの見直し)を最優先し雨風を凌ぐことができる(屋根付、街頭など設置)停留所に修繕や新設置をして欲しい。 ・下校時(帰) <p>低・中・高学年、更には児童クラブ利用、非利用により帰宅時間はまちまちです。</p> <p>各家庭・児童への細かい対応を考えてほしい。</p> <p>*帰りは、フリー降車(事前降車場所の申請)が望ましい。</p>	
		横田	<p>【質問】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスを採用しない方針とのことだが、登下校のことが不安である。現在の路線バスを使用しながら、全地区が統合をした場合、1時間程度を目安に登下校ができるのか(7人からほぼ同様な質問)。 	
		布勢	<p>【通学方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス通学にあたって、奥出雲町内に対応するバスの台数や運転手の確保は出来るのか。 	
		八川	<p>■通学方法について(質問)</p> <p>①奥出雲交通での通学が、将来にわたり安定性が確保されるのか心配。運転手確保と予算について、具体的な対策と計画を教えてください</p>	
		八川	<p>■通学方法について(要望)</p> <p>③バスの増便が必要。またJRのダイヤを変更の上、自動車も検討すべき(木次線を守る為にも)</p>	
	(2)スクールバスの整備について	布勢	<p>【通学方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩車道区分のない道路を児童に通学路として利用させることは危険であり、統合小学校の専用のスクールバスの運用を望む。 	
		布勢	<p>【通学方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学バスは統合小学校の専用スクールバスとし、児童の安全・安心を最優先し、送迎拠点を児童クラブ1か所として、その拠点まで保護者は送迎を行い、児童クラブは児童の乗車、下車の確認を行うこととする。また、運営についてはシルバー人材を活用してはどうか。 	
		亀嵩	<p>2. 通学方法について【要望】</p> <p>① 仁多地区では6校区中4校区がスクールバスを要望しているのにも関わらず、「奥出雲交通の路線バスを使い、大規模なダイヤ変更やバス停まで3kmの家庭への通学補助は行わない」という回答で従前から変わらない。これだけ要望があることなので、スクールバスは検討して頂きたい。</p> <p>② 千葉の通学途中の交通事故の発生後、政府ではスクールバスの運行支援事業を検討しているということである。全国での事故の発生状況や国の方針も踏まえて、子どもたちが安全に通学できるように対策してもらいたい。</p>	

カテゴリ	小カテゴリ	校区	意見、要望内容
1 通学手段	(2) スクールバスの整備について	鳥上	<p>●スクールバス構想</p> <p>千葉県八街市の事故のこともあり、スクールバスも念頭に置いて協議してほしい。*文科省のスクールバス補助(国庫補助1/2)の利用なども考えてほしい。</p> <p>・人口の過疎化、生徒減少の統合 という名目でスクールバス助成もあるのではないかと思います。</p> <p>例えば、スクールバスにして登下校のバス停を1箇所にして、バス停からの各家庭や自治会などの送迎や見守りに対しての補助などを考えてみてはどうか。地域・地区住民とのつながりも消えずに済む。</p>
		亀嵩	<p>2. 通学方法について【要望】</p> <p>③ 路線バスの方針を堅持する理由で、「仮定②」が却下される理由がわからない。「仮定②」の方法を選択されない理由を説明頂きたい。</p>
		八川	<p>■通学方法について(要望)</p> <p>④以上のことから八川小の父兄は、通学面で多くの不安を抱えています。</p> <p>通学面での不安が大きくなると、子供の通学負担を考慮し、若い人達が八川地区への移住を諦めるケースが増えてきます。遠方の集落から消滅するのは時間の問題です。</p> <p>今回の統合が八川の未来に与える打撃は甚大であり、せめて「スクールバス」を完備し、安心して子育てが出来てくる環境を整えて下さい。</p> <p>スクールバスは奥出雲交通である必要はなく、地域のボランティア団体での運営で構いません。</p> <p>子育て環境の整備は、町の諸課題の中でも一番優先度が高いものです。ここでお金を惜しむと、奥出雲町の人口減少が加速し、町自体が消滅してしまいます。自然の中で子育てをしたい若い人達を、いかに奥出雲町がキャッチしていくか。全国一の子育ての町を目指して下さい。</p>
		高尾	<p>○交通手段についての要望</p> <p>・高尾小新規路線対応について、検討結果を示して下さい。</p> <p>・尾白～上高尾別れ区間のタクシー運行の検討結果も示して下さい。</p>
	(3) バス路線・バス停について	鳥上	<p>*各地区のバス停の状況確認</p> <p>バス停～の補助必要実態の調査(バス停から家庭への3km以上を要する通学事情)一概の距離だけではなく地域に寄り添った状況確認をして決定してほしい。</p> <p>一方からの視点ではなく教育委員会と地域関係者・保護者目線を入れて。</p> <p>* 徒歩通学・バス通学の提案について</p> <p>・現鳥上小学校校区は、示されている距離等に関係なくバス通学をお願いします。多々、通学路としては危険箇所があるので</p> <p>*町内の通学路の歩道(保護柵・街灯など)整備をしてほしい。</p>
		八川	<p>■通学方法について(要望)</p> <p>②バス通学について</p> <p>バス停までの歩行区間の安全面の整備と屋根付きのバス停を設置して下さい</p> <p>(昨今、ゲリラ豪雨と雷の危険が増しており、通学面の安全対策にお金を掛けて下さい)</p>
		馬木	<p>【「再編意向とりまとめ後の統合小学校開校に向けた協議の中で取り扱う」と回答されていることについて】</p> <p>以下の点は、再編に賛成するか否かについて判断材料になるので、早めに案を示してほしい</p> <p>・小学校が統合した場合、小学生・中学生・高校生が奥出雲交通のバスを利用することになる。馬木地区から横田に向かうバスは7時台に2本ある。どのようなバスの運行スケジュールになるのか、シミュレーションを示してほしい。</p>

カテゴリ	小カテゴリ	校区	意見、要望内容	
1通学手段	(4)徒歩通学距離(3km)について	三成	子供の安全な通学について今よりも良い方法での通学をお願いしたい。例えば他地区のバスが通る路線であれば三成地区の児童も乗れるようにならないか。 3キロ以上がバス通学妥当であるのかをもう一度見直してほしい。	
		八川	■通学方法について(質問) ②3キロ以内は徒歩通学とあるが、冬季期間は雪により歩道が歩けない。冬季期間はバス通学の対応を検討してもらえるのか？	
		八川	■通学方法について(要望) ①徒歩通学の基準3キロを緩和して欲しい 横田小と八川小の距離が約3キロ。今まで徒歩通学をしていた児童達が、場所によってバス通学と徒歩通学に別れてしまう。帰り道は集団登校が困難な為、特に低学年を一人で帰すのは危険であり、3キロ以内であっても、集落単位でのバス通学を許可して下さい。 国道沿いの徒歩通学は、交通量が多く安全面に不安がある上に、誘拐の危険もある。 (過去にストーカーの被害有り)	
	(5)サポート体制について	阿井	(2)通学サポートについて イ. 回答内容の確認 通学サポートについて「永続的な対応は考えていない」との回答を頂いていますが、この意図は、「一年生入学後、一年間のうち数カ月間のみ配置する」という意味なのか、「統合後数年間に限り配置する」という意味なのか、それともその両方なのか、具体的に考え方をお示し下さい。 また、検討されている通学サポートの内容について提示をお願いします。	
		阿井	(2)通学サポートについて ロ. 要望 路線バスの乗車に不慣れな一年生は、毎年入学しますので可能な限り通学サポート体制が継続されることを望みます。特に、下校時は時間割の都合、低学年のみでの乗車となる曜日があることが想定されます。また、登校時は乗り遅れが生じる可能性もあり対応できる体制が必要と考えています。	
		鳥上	●地域づくり“小さな拠点”での対応の一考 ・小さな拠点づくりの活動の中で、地区地域の拠点づくり対策のひとつとして、鳥上の住民組織の中で、住民による簡易タクシーや送迎機能・送迎時間の見守り隊の結成等を促す。他地域や他県での事例視察などの予算要求と組織を作った際の運営予算をつけることを考えてほしい。	
		八川	■通学方法について(質問) ④ファミリーサポートとマイカー通学について、具体的な内容を教えて下さい	
	(6)その他通学方法について	馬木	【「再編意向とりまとめ後の統合小学校開校に向けた協議の中で取り扱う」と回答されていることについて】 以下の点は、再編に賛成するか否かについて判断材料になるので、早めに案を示してほしい ・各家庭での送迎が可能か (A3/6)	
	2放課後児童クラブ	(1)設置場所、運営方法について	三成	学童は各校区の学童を利用する事が原則のようだが、利便性や時間的効率を考えると三成の学童を利用したいと考える保護者が増えると予想される。その際、学童の人数が増える事になるが学童(スマイル)の建て直しを行なう考えはあるのか。
			馬木	【「再編意向とりまとめ後の統合小学校開校に向けた協議の中で取り扱う」と回答されていることについて】 以下の点は、再編に賛成するか否かについて判断材料になるので、早めに案を示してほしい ・放課後児童クラブの運用方法 (A3/6)
(2)学校からの移動方法について		八川	■通学方法について(質問) ③児童クラブへの通学方法について、詳細を教えてください	

カテゴリ	小カテゴリ	校区	意見、要望内容
3現小学校施設、公民館施設	(1)跡地利用	布勢	【地域づくりの拠点化】 ・公民館、小学校取り壊しとなれば布勢地区としてどこに拠点があるべきかを(仮称)町づくり協議会を立ち上げ、将来を見据え話し合いの場を持たなければならない。公民館、放課後児童クラブ、緊急事態等を考え併せれば体育館のある小学校敷地内に拠点となる施設建設が妥当と考える。児童が将来布勢の地を引き継いでくれなければ何もならない。
		八川	■その他、町に質問したい事、意見、要望 ①統合小学校とは別の案として、「3地区の小学校のキャンパス化構想」を検討して欲しいが不可能か？ 例えば、八川小・馬木小・鳥上小を1・2年生のみ通う学校にする(全国に事例有り) 例えば、冬季期間は、八川小・馬木小・鳥上小をリモート授業の場所として使用する 例えば、八川小校舎を児童自立支援の学校にする(全国に事例有り) 例えば、従来の分校とは違い、基本的には現横田小での授業を基本とするものの、八川・馬木・鳥上の校舎も八川キャンパス・馬木キャンパス・鳥上キャンパスと称して有効活用する(リモート授業含む) 必ずしも、毎日現横田小へ通うのではなく、授業内容に応じて各キャンパスの通学を取り入れる 等
		馬木	【再編後使用しなくなる学校施設の利用について】(A4/6) 「原則地域の活動拠点として活用する」方向が、町から示されているが、八川地区からもそれに縛られない多様なアイデアが提案されている。そのような多様な活用方法を検討してほしい。
4仁多、横田地域統合小学校【仮称】	(1)建設予定地について	三成	統合した場合敷地が狭いのではないかと。
		亀嵩	1. 仁多地区統合小学校建設予定地について 基本的には、案③(現三成小敷地 体育館以外新築)については賛同する。ただし、次の点について疑問・要望があるので、回答をお願いしたい。
		亀嵩	1. 仁多地区統合小学校建設予定地について【疑問】 ① 以前、仁多中隣接地へ移転する案を説明された際は、「現三成小学校敷地では面積が足りない」とのことであった。その点はクリアされたのか。
		三沢	1)小学校建設について ・建設候補地について、なぜ“◎”の多い②-1案が採用されないのか。その他考慮事項には様々な内容が記載されているが、「三成小校区児童の多くが徒歩で通学できない」となっている。三成小児童を中心とした、偏った検討にしか見えない。そもそも、当初は①案で実施されようとしていた。予算でみれば②-1案は①案より安い。どうせなら、最も条件の良い②-1案が採用されるべき。親としても、条件の良い方を望む。 ・残り2回の代表者会で建設地の決定ができるのか。期間は延期できないのか。 ・どういった校舎が建設されるか分かりにくい。プレゼンなどの説明会を希望する。 ・単純に、三成小建て替え事業にしか考えられない。 ・候補地理由をもっと詳細に説明してほしい。決定する判断材料が少なすぎる。 ・予算はいくらか。
		三成	緊急時等を想定して駐車場やバスのロータリーを考えているのか。考えているのであれば具体的に教えて欲しい。 候補地の広さや建物の大きさ等のイメージがわからないので詳しく具体的な構図を教えて欲しい。
三成	どこまで買収する予定なのか教えて欲しい。		

カテゴリ	小カテゴリ	校区	意見、要望内容
4仁多、横田地域統合小学校【仮称】	(2)施設整備について	三成	・体育館を残すとのことだが、残すメリットや意義はなんなのか建て直すことで限られた敷地を有効に使えるのではないか。 ・この機会に体育館も併せて建て直してほしいと強く要望します。
		高尾	○仁多新小学校の建設に関する質問 ・現三成小体育館を既設利用とした理由は？
		亀嵩	1. 仁多地区統合小学校建設予定地について【疑問】 ② 案③の場合、体育館の敷地面積は1,000m ² あるのか。ない場合、不便はどのように解消されるのか。
		阿井	(4) 統合小学校の建設計画について 建設予定地(案)として現三成小学校の敷地が示されたところですが、どのような施設整備を想定されているのか次の点について提示下さい。 ① プールの解体が予定されていますが、その後プールは新たに建設されないのでしょうか。敷地内に想定されている施設などを具体的な資料等で提示頂くことはできませんか。 ② 仁多地域の小学校が統合された場合、児童数に対して既存の体育館は手狭に感じますが、示された資料のとおり体育館の建て替えは無いのでしょうか。 ③ 通学にバスを利用する児童が多く、登下校の時間帯には町内各地域のバスが集うと思われますが、現三成小学校の敷地周辺で安全な乗降場所の確保は可能ですか。想定ではどのような乗降場所の整備を検討されていますか。
		亀嵩	1. 仁多地区統合小学校建設予定地について【疑問】 ③ 統合予定の令和3年度には12学級だが、その5年後には7学級に減る見込みで、空き教室が増えると予測される。大きな規模のものを建てて無駄にはならないか。
		亀嵩	1. 仁多地区統合小学校建設予定地について【要望】 ④ 10月に建設予定地が決まった後は、どのような流れで進めるのか、スケジュールを示されたい。
		亀嵩	1. 仁多地区統合小学校建設予定地について【要望】 ⑤ 案③では用地取得の事が書かれているが、現三成小隣接地には空き地・空き家がたくさんあるので、用地取得はしっかり進めて欲しい。
		鳥上	●現横田小学校の校舎・教室だけの使用で大丈夫なのか？ ・H15年度の横田小学校と令和2年度の教室配置だけでの事例参考と、コンピューター室の改修のみでは不安。支援学級や障がいをもった児童の学級などが増えることも予期できるのでは。コロナの教訓も考え余裕をもった教室運用を提案してほしい。
		横田	【提案】 ・校舎の立て直しや改修も必要だと思いますが、それに合わせてより防犯・防災性の高いものにしてもらいたい。 ・横田地域も仁多地域同様に校舎新築ができないものか。現横田小学校で受け入れ可能であると思うが、今後の教育環境、感染症対策などを充実させるためには、このチャンスを逃すのはもったいないと感じる。
	(3)仮設校舎について	三成	プレハブはどこにいつごろ建てる予定で、プレハブでの授業をどう考えているのか聞かせて欲しい。
		高尾	○仁多新小学校の建設に関する質問 ・現三成小敷地に建て替える際の仮校舎の計画は、どんなものか示して下さい。 仮校舎の場所、児童が仮校舎で過ごす期間はいつからいつまでか。 校庭等は確保されるのか。児童の安全はどの様に確保するのか。
	(4)その他	布勢	【統合校舎】 ・亀嵩小学校は耐震構造の安全な建造物で且つ木造建築で児童の教育環境にふさわしいものとする。増改築で統合小学校として活用すべきである。

カテゴリ	小カテゴリ	校区	意見、要望内容
その他	(1)再編方針	鳥上	<p>●横田地域統合小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再度確認4校を1校にするメリット・デメリットの確認 * 1学年20人程度の学級規模を確保。多様な考えに触れながら子供達子供達の中で育つことができる環境を維持していくことをめざす。 ・子供達と地域のつながりを大事にしながら… * 各地域地区自治会のお祭りや運動会への参加や交流が絶たれることで故郷の概念は消えてしまうのではないか。 <p>地区任せではなく、町・教育委員会も参加して残し継承していくすべや支援を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 町からの返答として平成31年(2019年)3月の編方針P13～18で確認。と <p>ありますが再編協議中の教育長不在・協議中断などで、理解し難い。丁寧に説明責任を果たしてほしい。協議期間は変わらないなど部分に違和感が残っている。</p>
		横田	<p>【提案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10校ある小学校をいきなり2校にするのは反対。子どもも大事だが、現在の学校で勤務する町在住の教員の職場が減ってしまうことが心配である。自分の子どもと同じ学校で勤務することもあるのではないかと教職員が、町に永住したいと思っている人にとって働く環境も整えていただきたい。
		横田	<p>【町が発する情報等について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの立場・親の立場を一番に考えて、再編を練っているのか？役場の方針がころころ変わっていて、信頼できず不安でいっぱいです。(以前からの校区問題も含め、不信感を抱いています)
		八川	<p>■その他、町に質問したい事、意見、要望</p> <p>②統合のメリットとして、先生の配置基準の加算があり専門的な先生の人数が増えると聞いているが、統合前と統合後の解り易い比較図を具体的な数字を付けた上で示して欲しい(モデルケースで可)</p>
		馬木	<p>【小規模校のメリット・デメリット、複式学級のメリット・デメリット等について】</p> <p>「子供たちの教育環境を考えると、子供同士が学び合うにはある程度の学級規模が必要である」と繰り返し述べられているが、馬木に限らず、他地区からもメリット・デメリットを示してほしいとの意見に対して、平成31年3月に示した「奥出雲町立小学校再編方針」の8～13pに示してあると回答されている。(B1/6)</p> <p>それを読んでも、複式学級のメリットについては、1項目だけ述べられており、デメリットがたくさん述べられており、公平さを感じられない。</p> <p>また、メリット・デメリットについて、及び、統合した地域・しなかった地域の状況などの意見を広く町民が聞きじっくり考えられるように、パネルディスカッションなどの場を町で作ってほしい。</p>
馬木	<p>【不登校や特別支援教育の在り方について】</p> <p>町から回答の「子供たちの教育環境を考えると、子供同士が学び合うにはある程度の学級規模が必要である」との視点は、通常の学級で学べる児童を想定している。通常の学級で学べない児童(ASD、HSP、LDなど)もいるので、現状を教えてくださいとお願いしていた。</p> <p>しかし、回答されたのは、特別支援学級在籍児童数であり、求めているものは「児童個人の特性にかかわるものである」との理由で公表を控えられている。(B5/6)</p> <p>個人を特定するような情報は必要ないが、再編予定エリアの小学校合計で実態を示してほしい。でなければ、どうしても議論が通常の学級で学べる子供たちを想定した議論になってしまいがちである。</p>		

カテゴリ	小カテゴリ	校区	意見、要望内容
その他	(2)今後の進め方	高尾	○個別協議の実施要望 ・高尾小では児童数の減少により、町の提案する時期よりも前に統合することも選択肢にあると考えています。その判断にあたっては高尾小個別での協議を速やかに開き、手続きや留意点等を提示して下さい。 仮に最短の令和5年度に前倒しでの統合を検討する場合、統合決定期限とそれまでの手続きや検討事項のスケジュールを示して下さい。
		阿井	(6)統合しない小学校に対する対応について 協議の結果、統合しない結論に至った場合、従来どおり小学校が存続することとなりますが、この場合、現在享受している児童保護者に対する各種支援措置や学校運営上の町からの支援は継続されますか。再編に参加しないことで不利になるような取り扱いは無いですでしょうか。
		三沢	2)その他全体的な内容について ・最高責任者は誰か？町長？教育長？ ・町からの回答について、「今後、検討していく」とあるが、いつまでにするのかはきりしてほしい。また、検討するばかりのため、もっとスピード感をもってしっかり検討して回答してほしい。 ・知りたいことが知れないのは、住民が検討することすらできない。
		鳥上	●令和7年4月を前に、早期統合を受け入れると至った場合 *早期統合を促す、町・教育委員会の考え方についての具体的な説明がほしい。 *横田地域統合小学校としての現在の受け入れ体制の考え方を示してほしい。 ・児童に対して、校区外登校・転校という形での受け入れになるのであれば、応じる事はできない。 (例として、通学登校班など現在鳥上から通学している横田小学校の通学方法で進める事は考えられない。) ・現鳥上小学校の支援学級体制を維持した状態での統合を考慮してほしい。 (急な環境の変化を、子供は受け入れ難いと思います。*通学・校舎・教職員と全てが急激に変わってしまうのはストレス過多になり小学校生活に支障をきたします。)
		鳥上	●再編を受け入れない場合 ・現説明よりも、詳しくご教示ください。 今再編を受け入れなかった場合は、2～3年後、引き続き再編の要望をしていく。 という内容だけではあまりにも説明不足。
		横田	【質問】 ・令和7年4月になぜこだわるのか。コロナで1年間協議会が実施できなかったで、1年遅れてもよいのではないか？令和7年4月までに再編を進めていくことで、国からの補助金などが出やすいなど、そうした事情があるのか。前回の回答のようなものではなく、きちんと根拠などを示してほしい。
		馬木	【地区別協議会に求められていること】 「再編に同意する」または「再編を見送る」のいずれかしか地区の協議会で選択肢がないのはどうしてか。 ○協議期間が短いため意見をまとめられなかった。 ○再編以外の別の考えを提案 ○現在では統合するものの廃校にしないで休校の扱いにするなどの 多様な結論も認めて欲しい。

カテゴリ	小カテゴリ	校区	意見、要望内容
その他	(3)再編実施準備について	鳥上	<p>●横田地域統合小学校とするならば児童同士の交流授業を行う。</p> <p>・鳥上小・八川小・馬木小・横田小での交流 (学校間の行き来をすることでの、ふるさと学習方法をとってほしい。)</p> <p>統合する・統合されるという意識を無くす為。 奥出雲町横田地域のふるさと教育を造成。 (高学年時の宿泊学習や合同の修学旅行と同じ) *例/統合に関わる児童たちからの対応でもいいと思う。統合の際のギャップをなくす。</p>
		八川	<p>■その他、町に質問したい事、意見、要望</p> <p>④統合時に精神的な負担が掛らないように、統合前に4地区の交流を深める取り組みを希望します。又、統合になじめなかった子供へのメンタルサポート体制の整備を求めす。 この件について、町の具体的な方針・考えを教えてください</p>
		馬木	<p>【再編方針に賛成した後の町への要望について】</p> <p>○再編方針に賛成した場合、その後も、統合小学校について保護者が要望を出せるなど、保護者の意向を聞いてもらうことができるのか。</p>
	(4)中学校再編の検討	阿井	<p>(5)中学校の再編について</p> <p>『第2期 奥出雲町子ども子育て支援事業計画』に掲載されている【奥出雲町の平成30年度歳児別・学年別児童数(P.8)】を確認すると、平成31年3月31日現在、奥出雲町全体で中3生徒数が94名に対し0歳児は56名とほぼ半減しており、現状の厳しさが伝わってきます。その中、小学校再編は現在から10年以上前の平成19年度～平成21年度に協議された答申を踏まえた小学校再編の協議が進められています。少子化への対応という基本的な考え方は大きく変わらないとしても、10年以上前の判断基準が今後20年先を見据えた将来像に相応しいのか不安に感じる部分もあります。</p> <p>一方で中学校の再編に関しては、有識者等による協議や答申を得ていないということ理由に、多くの意見が出ている再編の議論を先送りされるような回答を頂いています。今回の再編が将来の子ども達のためであるならば、小学校再編協議の基準となっている答申を再点検し、必要があるならば中学校再編を含めた並行した議論が必要では無いかと考えます。</p>
		横田	<p>【提案】</p> <p>・できれば、小・中学校をトータルして検討する方向性を町・教育委員会に示してほしい。</p>
	(5)子どもと地域の関わりについて	阿井	<p>(3)子どもと地域との連携について</p> <p>①子どもと地域の関わりについては、「新しいやり方で地域とつながっていく方法を協議会などで一緒に検討いただきたい」と回答を頂いておりますが、「一緒に」は教育魅力課と「共に」なのか、再編協議に「併せて」なのか具体的にお示し下さい。</p>
阿井		<p>(3)子どもと地域との連携について</p> <p>②令和2年3月に示された『再編方針の修正について』では「各校区で行っている各種行事について継続でき、地域全体を子ども達の学びの場とし、地域と学校がよりつながる仕組みづくりを進める」と明記されていますが、今回示された回答では、「現在行われている活動を全て継続することはできない。休日や放課後等の自主的な参加が基本となる。」とされており、『再編方針の修正について』が提示された際には、読み取ることはできませんでしたが、今回の回答内容を踏まえると、実質、現在行われている行事の殆どは自主的な参加への位置づけに移行し、限られた行事のみ『地域と学校がよりつながる仕組み』に位置づけられると判断してよいでしょうか。また、その場合、一定の地域バランスは配慮されると考えて良いでしょうか。</p>	

カテゴリ	小カテゴリ	校区	意見、要望内容
その他	(5)子どもと地域の関わりについて	八川	<p>■その他、町に質問したい事、意見、要望</p> <p>③統合後、地域行事の参加における学校の特別な配慮がなされない事を問題視している。</p> <p>これでは三世代交流や祭り等の地域行事が廃れてしまう。協力・支援体制の再検討を強く求めます</p>
		阿井	<p>③ 子どもと地域との連携について</p> <p>③地域との連携で現在明らかにされているのは「仁多地域の運動会のように各地区同一日程で行われる行事の場合、全校参加が可能」とされていますが、その他については、詳細が定かではありません。地域との連携にかかる部分は再編の判断材料の一つであると考えておりますが、どのような事業をどの程度(授業時間数など)学校教育として取り組んでいけるのか再編後のイメージを想像しやすいよう提示頂けないでしょうか。</p>
(6)役場内の連携、取組について		八川	<p>(その他)</p> <p>この機会に、統合の話だけでなく、これ以上児童数が減らないようにする為にはどうすれば良いかを考えて欲しい。子供達が将来この町に戻って来たいと思う町づくり、雇用対策が必要です</p>
		布勢	<p>【小学校再編】</p> <p>・町の施策として、雇用場所の確保、若者の定住、児童数の増加をまずは優先すべきであり、この評価として見える化となれば学校再編も応じることができる。</p>
		八川	<p>(その他)</p> <p>もっと住環境を整備し、Uターン・Iターン者が住みやすい町づくりをして欲しい。自分がUターンした際には、「定額を満たしたので補助金の支給はありません」と役場に言われた。このような町に人が住みつくはずはなく、Uターン者への支援金をしっかり確保する町運営を望みます。今のままでは人口は増えない</p>
		馬木	<p>【役場内の連携・取組について】</p> <p>「小学校再編に同意いただいても、各地区においては今まで以上に元気でいていただきたいと考えており、町全体で地域が元気になる取組みをする所存です。」と抽象的な回答であり、地域づくり推進課から具体的な案やこれまでの実績を示してほしい。</p>
		布勢	<p>【小学校再編】</p> <p>・アンケート調査の結果から保護者の皆様の不安・町への要望を一つ一つ解消をしつつ再編問題に取り組まなければならない。</p>
(7)その他		布勢	<p>【小学校再編】</p> <p>・アンケート調査の結果から再編もやむなしと考えるが、地域独自で行ってきた行事などの取り扱いをどうするのか十分な時間をかけて納得のいく結論としてほしい。</p>
		布勢	<p>【小学校再編】</p> <p>・自治会内に児童の姿がなくなって20年近くたち小学校再編にはあまり関心がないのが実情であるが、保護者の意見を十分考慮し協議をしてほしい。</p>
		布勢	<p>【小学校再編】</p> <p>・小学校再編は地域の拠点や活性化とは切り離して議論すべきであり、教育はある程度の規模をもちつつ競争する環境下が良いのではと考える。</p>
		布勢	<p>【教育環境】</p> <p>・小学校再編を考えると行政の都合は理解しがたい。何よりも児童が最優先であり、現在の教育環境が維持される状況を望む。</p>
		布勢	<p>【小学校再編】</p> <p>・各地域一小学校が理想の姿であるが、少子化の中やむを得ないかと考える。しかしながら通学の安全を第一としてほしい。</p>
		布勢	<p>【小学校再編】</p> <p>・各地域一小学校が理想の姿であるが、少子化の中やむを得ないかと考える。しかしながら通学の安全を第一としてほしい。</p>

カテゴリ	小カテゴリ	校区	意見、要望内容
その他	(7)その他	布勢	【小学校再編】 ・布勢小学校は児童数に体力があるにも関わらず新築等の話がおざなりになり、亀嵩・八川小学校が新築されたのはいかがな理由なのか説明すべきである。
		布勢	【仮設校舎】 ・5月18日に町長等から布勢小学校の校舎についてユニット型のリース仮設校舎の提案が示されたところ。児童が快適な環境の下教育を受けられるのか大変危惧している。建設にあたって町当局は、学校・保護者会の意見を十分勘案の上進めてほしい。
		布勢	通学方法やサポート・学習面などについて統合後に決められる項目が何点もありました。保護者としては安心して通学させられるのか、また判断材料として各要望・質問をしておりますので、少しでも詳細の方向性をご回答いただきたいと思っております。教育委員会様のご回答を受け‘よくわからない’との感想を持たれた保護者の方がかなりいらっしゃる状況でした。
		阿井	(1) 教育魅力課からの回答内容について 各校区の協議会から提出された質問意見等については、6月11日に回答頂いているところですが、回答内容の中に抽象的で具体性の乏しい表現や不明確な表現があるため、受け取る側の捉え方で誤解が生じる恐れがあります。できるだけ曖昧な表現は避けより具体的な回答をお願いします。
		横田	【質問】 ・支援学級の児童が増えると思いますが、2クラスのままなのか？
		横田	【町が発する情報等について】 ・何かしらの提案をご提示される際には、その判断に至るまでの過程や判断材料と一緒に開示いただきたいです。 例えば、通学に関するご提案について、「バス停まで3km」を基準にご提案されましたが、「何故3kmなのか？」についてのご説明が、質問を投げかけられるまでありませんでした。この理由について、文部省が示す法令施行令に基づいているという根拠が有り、それを初めからいただけていたら不要な疑問や不安、不信感を抱かずにすみます。
		八川	(その他) ・再編協議の運営には、多大な労力と時間を費やしてる事を、町にも分かって欲しい。結論を出した後、地域の皆様に報告する際には、世代間のギスギスや若者の流出が起こらないようにしなければならぬが、これを協議会が背負うのは余りにも大きな負担。そこには中立な立場で話せる人が必要であり、地域と協議会の間を取り持つ教育委員会のサポートを強く要請します。
		八川	(その他) 故郷に想いを馳せる優秀な人材の教育を望みます
		馬木	【統合した場合としなかった場合の学校の教育にかかる費用について】 以下について、資料を示してほしい。 ○統合した場合にかかる経費(校舎改修や通学支援など) ○統合しなかった場合の学校教育の町負担分経費(教材整備費、教師用指導書・児童用図書費、支援員人件費、施設維持費など)